設置説明書

カラーCCDカメラ

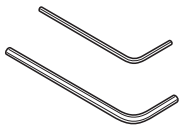
品番:**VCC-P470**

この設置説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。また、ご使用前に別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

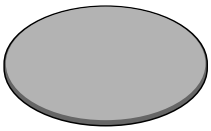
お守りください

- 静電気による破損を防ぐため、本機に触れる前に身近な金属（ドアノブなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
- 本機を設置する際は、天井や壁などに対する防水処理を正しく行ってください。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性がある天井や壁をお選びください。
- 本機は−10℃〜50℃の環境に設置してください。（結露なきこと）

設置に必要な付属品



六角レンチ（大・小）...各1本

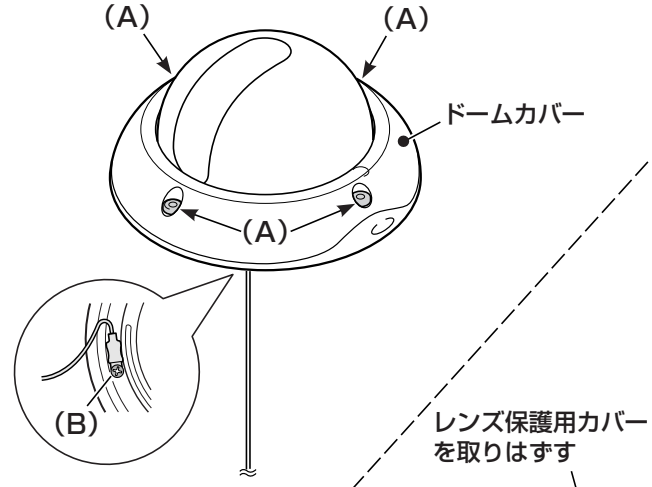


クッションシート...1枚

設置の前に・・・

1 ドームカバーを開ける

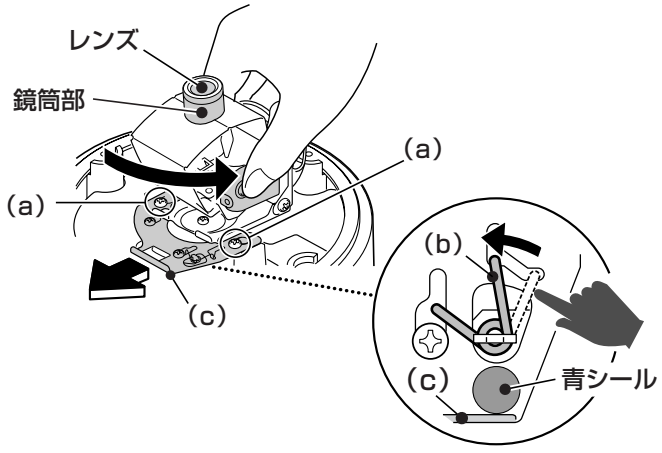
① 六角レンチ（大）を使って4箇所のネジ（A）をゆるめ、ドームカバーを開ける
② ドームカバー内側の落下防止ワイヤー留めネジ（B）をはずす

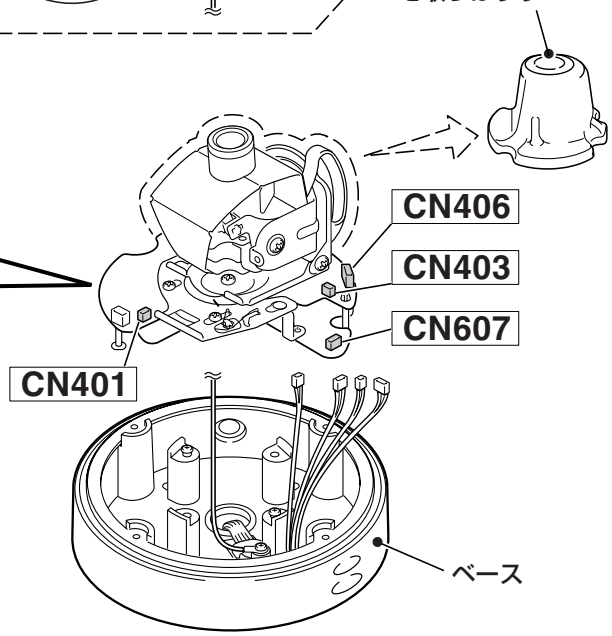


2 カメラ部をはずす

① 基板から次のコネクターをはずす
- CN401、CN403、CN406、CN607

② 側面の金具を持ち、2つのネジ（a）が見えるまで矢印の方向に回転させる
③ 青シールのあるスプリング（b）を矢印の方向に押したまま、スライドプレート（c）を矢印の方向に引っ張る
④ 側面の金具を持ち、カメラ部を持ちあげる



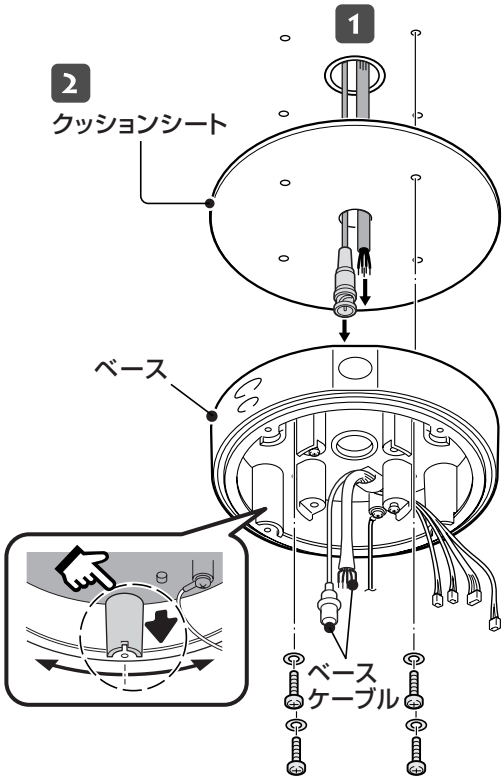


レンズと鏡筒部には触れないでください。
レンズと鏡筒部は精密部品で構成されていますので絶対に手を触れないでください。

1. ベースを天井または壁に取り付ける

本機の総重量を考慮し、平面で耐久性がある天井や壁にしっかりと固定してください。

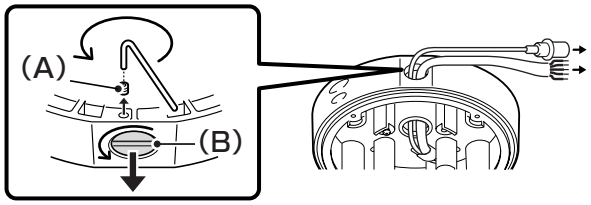
ベース内側の矢印（🡻）のある支柱が監視方向にくるように取り付けてください。



1 天井または壁から配線用ケーブルを引き出しておく

- ベースケーブルも引き出しておきます。
- ネジ位置の寸法図は取扱説明書（P40）に記載しています。

天井面または壁面に配線する場合:
六角レンチ（小）を使ってネジ（A）をはずし、導線穴の蓋（B）を開けてカメラのケーブルを通してください。



2 クッションシートをベースの背面に貼り、配線用ケーブルの穴を空け、ケーブルを通す

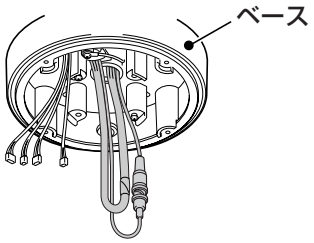
3 ベースを天井または壁に合わせ、ベースのネジ穴（4箇所）をワッシャーとネジでしっかり固定する

ベースが完全に固定されていることを必ずご確認ください。

2. カメラ部をベースに戻す

1 天井または壁からのケーブルとベースケーブルを接続する

- 接続方法は裏面の**「接続」**をご参照ください。



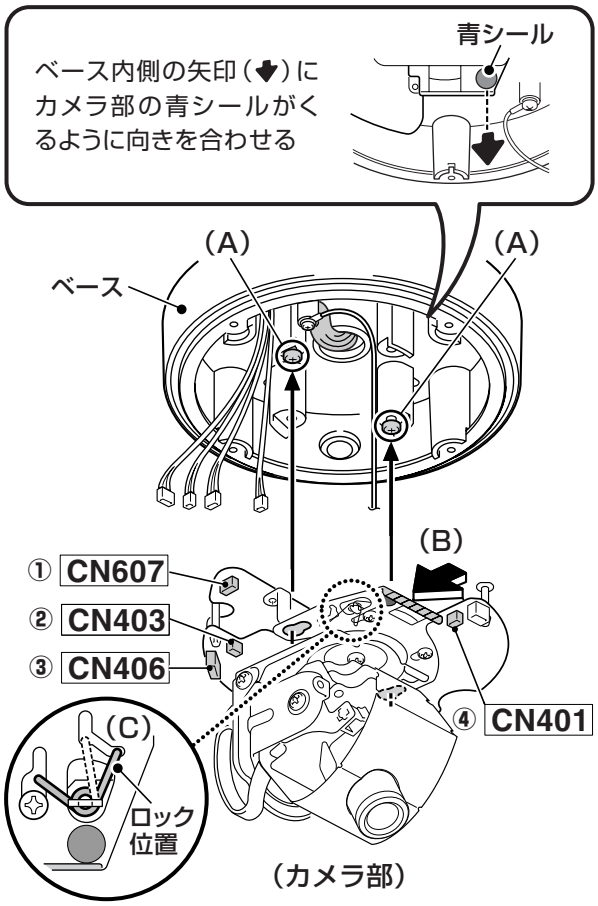
2 接続したケーブルをベースのケーブル穴に押し込む

3 取りはずしたコネクター（4本）をカメラ部の基板に再度接続する

- コネクターの向きを確認して接続してください。
  ① CN607（薄紫、薄黄）　③ CN406（オレンジ、青、茶、紫、黄）
  ② CN403（黒、白）　④ CN401（赤、黒、白）

4 ベースの2つのネジ（A）にカメラ部のネジ穴をはめ込み、スライドプレート（B）を矢印の方向に押す

- スプリング（C）がロック位置に戻ったことを確認してください。



カメラ部がベースに完全に固定されていることを必ずご確認ください。

3. カメラの映像を確認する

1 図に示した部分を持ってレンズを操作し、画角を決める

レンズと鏡筒部には触れないでください。
レンズと鏡筒部は精密部品で構成されていますので絶対に手を触れないでください。

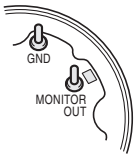
2 設定画面を使ってカメラの調整をおこなう

- 別冊の取扱説明書をご参照ください。

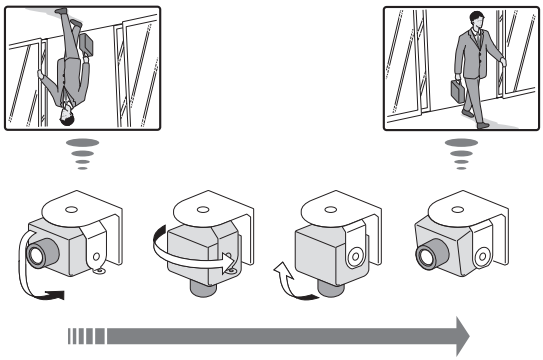
極端に明るい照明などの光源下では、垂直もしくは水平方向にスミア（帯状のノイズ）が発生することがあります。このような場合、モニターを見ながら、照明の角度を変えるなどしてください。

メモ **手元で映像をモニターすることができます。**

- 基板上のMONITOR OUTピンとGNDピンをワニ口クリップで接続してください。
  また、MONITOR OUT端子を使ってモニターすることもできます。



壁に取り付けた場合:
映像が上下逆さまになります。正方向にするために、レンズを下に向け、矢印の方向に180°回転させ、レンズを戻してください。このとき、フラットケーブル（FFC）を傷つけないようご注意ください。



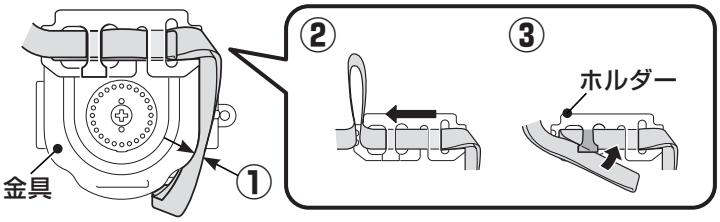
4. ドームカバーを閉める

1 フラットケーブル（FFC）を整形する

① 図のようにケーブルを金具にひっかける

② たるまないよう矢印の方向に引っ張る

③ 余ったケーブルをたるみがなくなるまで折りたたみ、ホルダーのスリットにはさむ



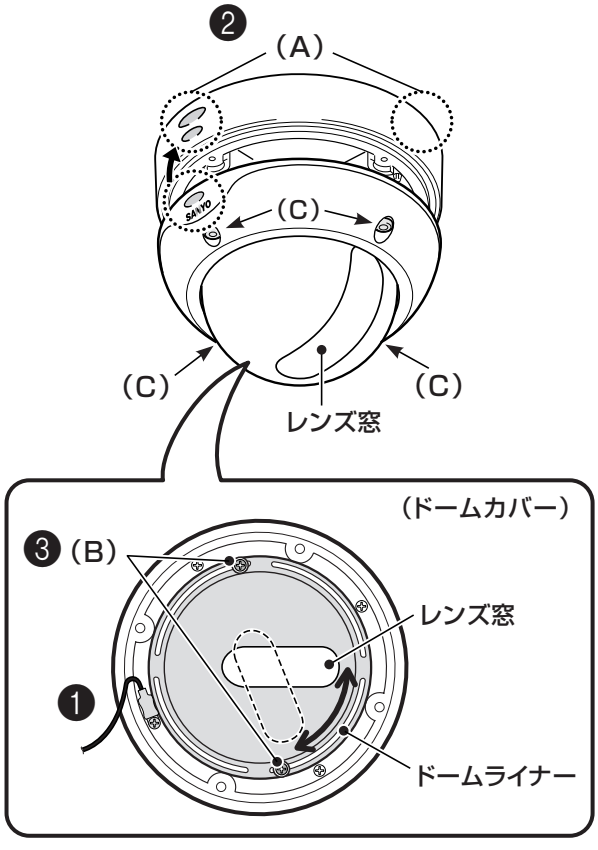
2 ドームカバーを閉める

❶ ドームカバーに落下防止ワイヤーを再度取り付ける

❷ レンズの近くにレンズ窓がくるように、ドームカバーのロゴをベースの（A）のどちらかに合わせる

❸ レンズ窓からレンズが完全に見えるまで、ドームカバー内側のネジ（B）をゆるめ、ドームライナーをずらしながら調節する

❹ 六角レンチ（大）を使って4箇所のネジ（C）をしっかりと締めて、固定する



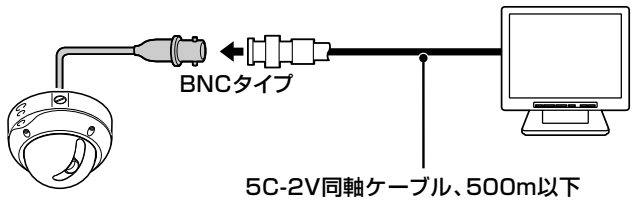
設置後は・・・

- **本機が完全に固定されていることをご確認ください。**
- **設定や調整以外は本機に触れないようにしてください。**

接　続

すべての接続が完了するまで電源を入れないでください。

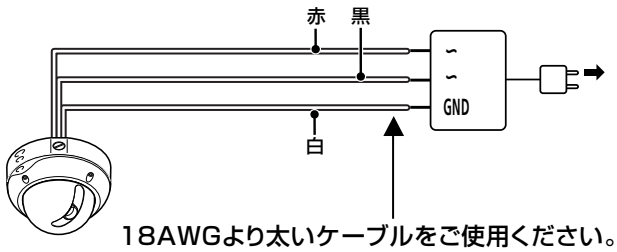
モニターを接続する



接続する機器間の距離が短い場合は、3C-2V同軸ケーブルも使えますが、配管や空中配線には使用しないでください。
使用するケーブルが上記と異なると、映像や同期信号が減衰して正しく伝送されません。

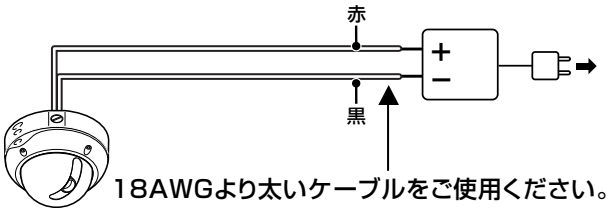
電源を接続する

■ AC 24Vの場合



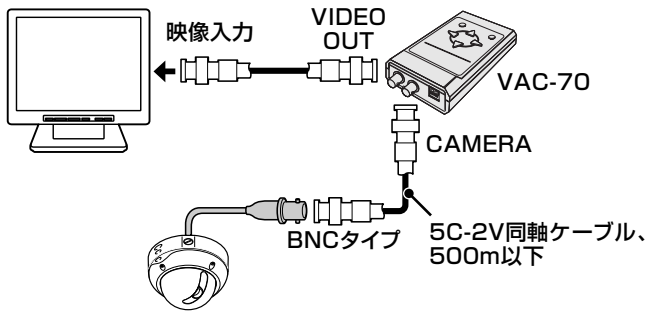
■ DC 12Vの場合

●極性+、−が正しいことを確認してください。



■カメラコントロールユニットを使う（VAC-70:別売）

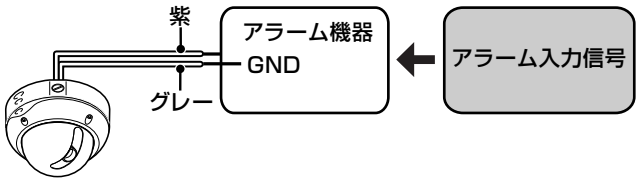
調整や設定時に本機を遠隔操作することができます。
VAC-70の取扱説明書をご参照ください。



●設定や調整が完了したら、必ずカメラコントロールユニットは取りはずしてください。
また、ケーブル補償器や映像分配装置を使用した場合、制御の保証はできません。

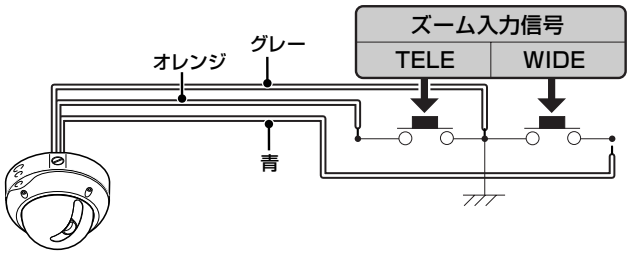
アラーム信号を入力する

詳細は別冊の取扱説明書「アラーム入力を設定する」（P30）をご参照ください。



ズーム信号を入力する

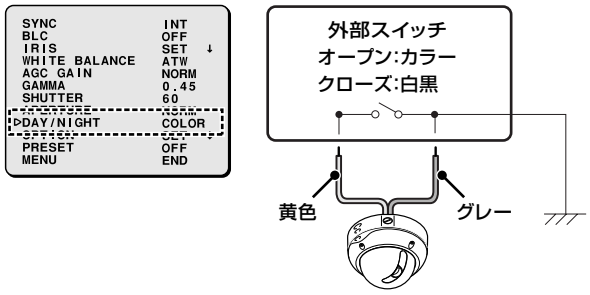
WIDE（広角）/TELE（望遠）を調節します。



カラー/白黒を設定する

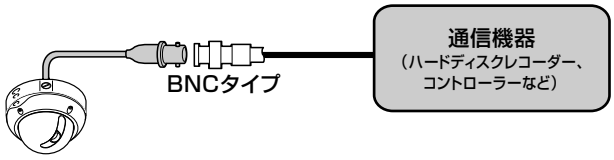
外部スイッチを使い、画像をカラーまたは白黒に固定できます。

必ず設定画面の“DAY/NIGHT”で、“COLOR”を選んでください。（取扱説明書25ページ参照）

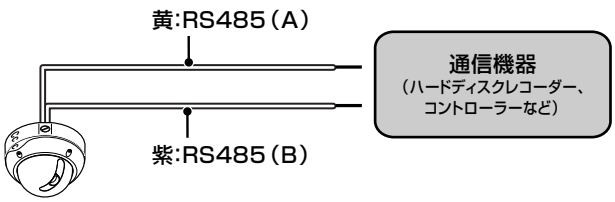


カメラを遠隔操作する通信機器を接続する

■ 同軸ケーブルを使用する場合



■ RS-485を使用する場合



この説明書は、古紙配合率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。

1AC6P1P3077--
L5BH2/JP(0406HS-SY)